ジョナサン・モストウ

Jonathan Mostow

生年月日 1961/11/28
出身地　アメリカ／コネチカット州

【バイオグラフィ】
■ハーバード大学映画学科に進学、在学中に短編映画を撮る。その中の短編が全米学生映画祭で短編＆ドキュメンタリー賞を受賞。９１年にＣＡＴＶ用のＴＶＭ、「Ｆ－１６」（旧ビデオ・タイトル「ウォー・バーズ２／天空を駆ける無敵のＦ－１６（ファルコン）」）を完成。緊張感溢れる演出が評価され、さまざまな企画が持ち込まれるが気に入らず、自ら「ブレーキ・ダウン」の脚本を書く（97年には日本でも放送されて話題となったTVドキュメンタリー『アポロ13号奇跡の生還』をトム・ハンクスと共同で製作している）。これがプロデューサーのディノ・デ・ラウレンティスの目にとまり、カート・ラッセル主演で完成。本作が予想外のヒットを記録し、続く「Ｕ－５７１」で大ヒットを達成した。その手腕が認められ、「ターミネーター３」の監督に抜擢された。

【フィルモグラフィ】

ザ・ボディガード（2017）	監督,製作総指揮
ザ・ラストシップ　（シーズン１）（2014）	監督
スマイル、アゲイン（2013）	製作
ボディ・ハント（2012）	原案
サロゲート（2009）	監督
ハンコック（2008）	製作総指揮
ターミネーター３（2003）	監督
Ｕ－５７１（2000）	監督,原案,脚本
フロム・ジ・アース　［人類、月に立つ］（1998）	監督
ゲーム（1997）	製作総指揮
ブレーキ・ダウン（1997）	監督,原案,脚本
Ｆ－１６（1991）	監督,原案

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.